

とっとり県政だより

2019(令和元)年9月号 通巻713号 毎月1日発行 全世界配布

2019



「第53回全国ろうあ者体育大会in鳥取・島根」に参加する鳥取県の選手たち
前田真那さん(右)・写真提供(一社)日本聴覚障害者陸上競技協会
福本和巳さん(左)・ラリーボール選手(下)



目次

P2 特集

選手の活躍、応援の輪で包む

「第53回全国ろうあ者体育大会in鳥取・島根」
山陰初開催

P6 広報課 取材メモ

不安も感謝も分かち合う場

日本心臓ペースメーカー友の会山陰支部

P7 あの人この人

人生変えた「アニメ」と「下市」

ペティ ミカエルさん

しもいち

P8 県政ピックアップ

- プラスチックごみを減らす
- 秋の農作業を安全に
- 12日は「とっとり県民の日」

P10 お知らせ

P14 手話を覚えてみよう
県広報のお知らせ

P15 読者の声・県産品プレゼント

P16 とっとり味自慢



<https://www.pref.tottori.lg.jp/kenseidayori/>

の活躍、応援の輪で包む

「第53回 全国ろうあ者体育大会 in 鳥取・島根」山陰初開催



「きこえない・きこえにくい」人たちがスポーツの技を競い、自立や社会参加を促進する全国大会「第53回全国ろうあ者体育大会in鳥取・島根」が9月21日、22日に山陰両県で開催されます。陸上や卓球、テニスやバレーボールなど11競技に約1200人の選手が参加。皆さんの応援は選手の活躍を後押し、ろう者への理解につながります。



全国から選手が山陰に集結

ろう者による国内最大規模のスポーツ大会「全国ろうあ者体育大会」は、毎年日本各地で行われていますが、山陰では初開催です。始まりは1967（昭和42）年。野球、陸上、卓球の3競技で始まった第1回大会から、全国の「きこえない・きこえにくい」スポーツ選手たちは、共に競う仲間と競技数を増やしてきました。

53回目の今大会は、全国から選手や役員、ボランティアなど合わせて約1400人を超える人が参加します。ソフトボール、サッカー、野球には、地域予選を突破したチームが、その他の競技は参加を申し出た全チームが出場します。中には、ろう者の五輪「デフリンピック」に出場したトップアスリートも。

大会は県内4市町、島根県2市の会場で開催されます。20日に米子市で開会式、21日、22日に陸上、バドミントンやサッカーなど11競技が行われます。

耳がきこえなくても競技のルールや施設、設備、道具は変わリませ

選手



第53回 全国ろうあ者体育大会 in 鳥取・島根

■日時／9月21日(土)午前9時～午後5時
22日(日)午前9時～午後3時

競技	会場
バスケットボール	鳥取県民体育館(鳥取市布勢) コカ・コーラ ボトラーズジャパンスポーツパーク
バドミントン	県立鳥取産業体育館(鳥取市天神町)
ソフトボール	県立倉吉総合産業高等学校(倉吉市小田) 北栄町北条運動場(北栄町土下)
バレーボール	米子市民体育館(米子市東山町) 県立米子産業体育館(米子市東福原)
サッカー	米子市営東山陸上競技場(米子市東山町) 米子市営東山球技場(米子市車尾)
卓球	松江市総合体育館(松江市学園南)
テニス	松江総合運動公園松江市営庭球場(松江市上乃木)
陸上	島根県立浜山公園陸上競技場(出雲市大社町)
野球	出雲健康公園出雲ドーム(出雲市矢野町) 斐川公園野球場(出雲市斐川町)
ボウリング	出雲会館センターボウル(出雲市渡橋町)
フットサル(オープン競技)	島根県立浜山公園体育館(出雲市大社町)

問 第53回全国ろうあ者体育大会鳥取県実行委員会
(公社)鳥取県聴覚障害者協会内)
☎0859-30-3720 📠0859-30-3131
大会公式ホームページ <https://torideaf.jp/publics/index/92/>



ん。試合時は、審判が笛を吹くと同時にジェスチャーをしたり、審判のそばに手話言語のできる人を配置したりするなど、選手にも来場者にも進行や内容が分かりやすくなっています。

また、この大会には本県からも陸上や卓球、ボウリングなど5競技に26人の選手が参加します。地元選手や日本代表選手の活躍を、間近で観戦できる良い機会です。

粘り強くボールを拾う



つながり広げ、心育てる



バレーボール
福本和巳さん(米子市)

バレーボール競技に出場する福本和巳さんは、ろう者による4年に1度の国際的なスポーツの祭典「デフリンピック」に5大会も出場経験があります。バレーボールを始めたのは中学生の時。県立鳥取聾学校の先輩、下垣彰則さんら4人がデフリンピックのバレーボール競技に日本代表選手として出場し、日本初の銀メダルを取ったことを直接聞いてから一層練習するようになりました。



豊富な経験と実力で
チームを導く福本さん

い福本さん、競技経験を生かした駆け引きやレシーブの正確さで得点につながります。目標はチーム一丸となつての日本一です。

全国ろうあ者体育大会には毎年出場し、日本一になった回数は9回。県外選手からは「鳥取県といえばバレーボール」と言われるほどの古豪チームをまとめてきた一人です。

競技歴37年目の福本さんは、バレーボールを通じての社会参加を、若いメンバーにもどんどん経験してほしいと考えています。外の世界を知り、体で感じることで、人が育ち、心も育つとチームを引っ張ります。

練習では、基本技術とコミュニケーションを大切にし、常に「日本一であること」を口に出して、日々励んでいます。鳥取県チームは「拾つてつないで速攻を決める」のが持ち味。身長は決して高くはない福本さん、競技経験を生かした駆け引きやレシーブの正確さで得点につながります。目標はチーム一丸となつての日本一です。

雄たけびと 好記録に期待して



陸上(やり投げ)
前島浩二さん(鳥取市)

中学時代、陸上部で短距離走の選手だった前島浩二さん。高校1年生の時に顧問の先生に誘われたのがきっかけで、やり投げに転向、今年で競技歴19年目になります。

やり投げは、3投中の最長飛距離を競う競技。助走の勢いを投げの力に加えて距離を伸ばします。



1投ずつフォームの確認をしながら投げる



助走からリズムに乗ってやりを投げるよう心掛けている前島さん

「きこえる」人も出場する大会に参加したこともあります。その時は手話通訳者が不在で、審判員の口の動きも読み取れず、競技の進行が分かりにくかったという前島さん。今はあらかじめ、はっきりと口を動かして話してもらおうよう審判員に伝えていきます。

前島さんは「世界ろう者陸上競技選手権大会」に、3大会連続して出場した実績を持つ日本代表選手。以前は力に頼っていましたが、今は全身の筋肉をしなやかに使えるように体幹を鍛えるトレーニングも取り入れています。

「好記録が出る時には自然に雄たけびが出る。皆さんの前で、雄たけびを見せ、優勝したい」と気迫がみなぎっています。



ペアを組む田中さんと。
得点を入れてハイタッチ

仲間増え、試合が楽しみ



バドミントン

前田真那さん(鳥取市)

小学生の頃はスポーツに関わる機会がなかったという前田真那さん。中学・高校時代に限られた部活の中から卓球部を選びました。しかし、社会人になってバドミントンと出会い、昨年、全国ろうあ者体育大会のシングルスに出場。今年は、この全国大会が山陰で開催されるとあつて出場する仲間が増え、4人になりました。

「体力を使うスポーツだけど、仲間が増えて練習が楽しい」と、前田さんは卓球よりも広いコートを前後左右に動きシャトルを打ち返し



仕事を終えてから週2回練習に励む前田さん

ます。シャトルが風を切る音は聞こえなくても、ラケットの芯に当たって相手に打ち返した時には手に伝わる感覚で分かるといいます。

バドミントンは試合中、一方の得点が11点になると1分以内の休憩が認められています。このことに気付かず、手話言語のできる人に伝えてもらったことがあります。今はそういうことがないように、常に周りや会場の掲示板を見て確認するようにしています。

県立鳥取産業体育館で開催されるバドミントン競技。前田さんはシングルスとダブルスに出場します。ダブルスのペアを組む田中菜月さんは、左右に動き強烈なスマッシュが特長。ネット際のプレーが得意な前田さんと息を合わせたプレーで試合を優位に進めます。目標は「試合を楽しんで優勝」です。

ボランティアが大会を支える

会場では、全国から来県する選手や役員の皆さんを大会ボランティアが迎えます。また、両県の高校生ボランティア100人以上が、受け付け業務や会場案内などで選手や来場者をサポート。彼らは、事前に手話講座を受講し、選手やチーム関係者、来場者とスムーズな意思疎通を図ります。

また、バドミントン競技に出場する前田真那さんは「観客席に『拍手』の手話が見られると力が湧く」と話していました。会場で「拍手」の手話(イラスト参照)を使って、選手へ応援の気持ちを伝えましょう。

会場でのこうした応援が全国から参加する選手の力を引き出し、ろう者への理解を深めることにつながります。



手話を覚えてみよう



拍手

両手を上げて手のひらを
ヒラヒラ振る

問 県庁スポーツ課
☎0857-26-7235 F 0857-26-8129
✉sports@pref.tottori.lg.jp



広報課

取材メモ

心臓ペースメーカーによって命が救われたことへの感謝から、自身の健康を保ちつつ、社会に貢献することを目的に設立された「日本心臓ペースメーカー友の会山陰支部」。当事者が悩みや不安を相談でき、共感し合える場となるよう活動しています。

昨年の総会の様子。顧問医師の松江市立病院救急診療科長・芦田泰之さん(右)が会員の質問に答える。総会や交流会には、参加費を負担すれば誰でも参加できる(写真提供=笠木さん)



不安も感謝も分かち合う場

日本心臓ペースメーカー友の会 山陰支部

日本心臓ペースメーカー友の会山陰支部は、全国に29ある支部のうちの一つで、1983(昭和58)年に設立、米子市を中心に活動しています。会員は現在、鳥取県、島根県、岡山・兵庫両県北部に住む、心臓ペースメーカー(PM)を植え込んだ患者60人。活動には医療関係者、医療機器販売会社が協力しています。

PMは、疾患により心拍数に異常があるとき、必要な電気刺激を

筋に伝えて心臓を拍動させる装置。山陰支部長の笠木健さんは「手術前は1分当たりの脈拍数が30回という状態だったが、手術で植え込んだPMが動き出すとすぐに体中がほっと温かくなった。まさに生き返った心地がした」と今の活動の原動力となった当時の感動を語ります。

支部では毎年、会員同士の親睦や情報交換を目的として総会や交流会を開催しています。総会には、鳥取大学医学部附属病院勤務医をはじめとする顧問医師らも出席。病気への理解を深めることができる講演会、会員の不安や悩みに医師が答える質疑応答が行われます。質問に多いのが、電子レンジや電磁調理器などの影響。これらは通常の使用では影響を受けることはないものの、店



「活動の活発化にはドクターの協力が不可欠。さらなる協力を得たい」と語る笠木さん

の入り口に設置されている盗難防止ゲートには注意が必要です。昨年の総会では「ゲート間で電磁波を出している可能性があるため、通り抜けるのは問題ないが、途中で立ち止まったり、寄りかかったりしないように」と医師から助言があったと笠木さん。

山陰支部会員の平均年齢は約80歳。笠木さんは「会員はPMのおかげで心身ともに元気な証人。ここにはインターネットの情報だけでは得られない出会いがある」と交流の意義に力を込めます。

次回の交流会は11月

詳細はお問い合わせください。



■ 日本心臓ペースメーカー友の会
山陰支部事務局 神庭陽子
☎ 0859-26-3211

取材を終えて

「会員は元気な証人」という笠木さんの言葉が、会の意義を物語っていると感銘しました。(か)

株式会社グッドスマイルカンパニー
らくつき
楽月工場社員

ペティ ミカエルさん

フランスのロレーヌ地方出身。大学院在学中に日本へ留学。倉吉市を訪れた際、フィギュア製造メーカー(株)グッドスマイルカンパニーの門をたたいた。2017(平成29)年入社。楽月工場(倉吉市秋喜)勤務。仏語、日本語、英語、中国語、スペイン語の5カ国語を使いこなす。



© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net
工場で作られている「ねんどろいど(※)」の1つ「桜ミク」
※アニメやゲームのキャラクターを表現した2等身の人形



日本への興味のきっかけは

10歳の時、友だちに紹介された日本のアニメ『シャーマンキング』『遊☆戯☆王』が好きで、字幕付きアニメーションから日本語の響きを感じ取りました。大学では独学で日本の神話や民俗を学び、在学中に大山町下市へ3カ月、その後、東京へ1年間の留学。また、学生時代、通訳を務めた際に会った日本の職人に影響を受け、ものづくりの世界は面白い、携わりたいと思うようになりました。

会社との出会いは

留学を終えて帰国する前に、下市の友人と倉吉市の赤瓦1号館を訪れ、日本で屈指のフィギュア製造工場が市内にあると知りました。ものづくりとアニメに関わりたくて、すぐに工場へ行き、採用を願い出ました。偶然、本社の採用担当者が居合わせていて、幸運にも面接を

人生変えた「アニメ」と「下市」 ～より良いものづくりへ特技生かす～

受けることができ、採用が決まりました。

ここでの暮らしはどうか

休日には、天気が良ければ自転車で出掛けます。特に下市の港は、海と大山、両方の景色を一度に見られるのが素晴らしいですね。私が生まれ育ったロレーヌ地方には海も象徴的な山もあります。倉吉の人も優しい。自然豊かで静かなところが気に入っています。

仕事上の目標は

現在、生産技術向上のために、海外からの道具調達や設備導入など貿易に関する業務を任されています。語学力を生かして、社員がもっと効率良く仕事ができる環境を整えていきたいです。



「専門用語や部品の名前の伝え方が難しい面もあるが、仕事は毎日違うところが楽しいし、面白い」と話すミカエルさん



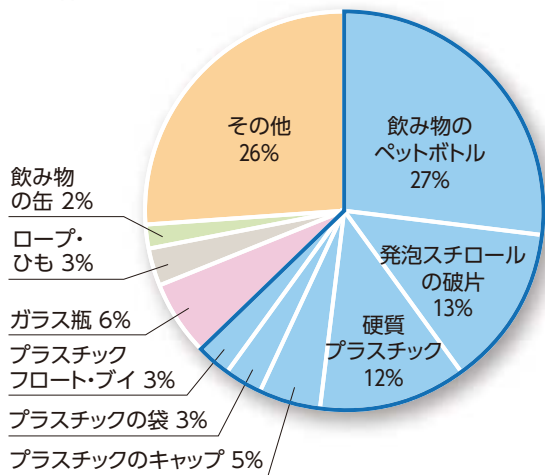
休日にはもっぱら自転車で出掛ける



❖ 使い捨てない暮らしを実践 ~プラスチックごみを減らす~

プラスチックの漂着ごみ

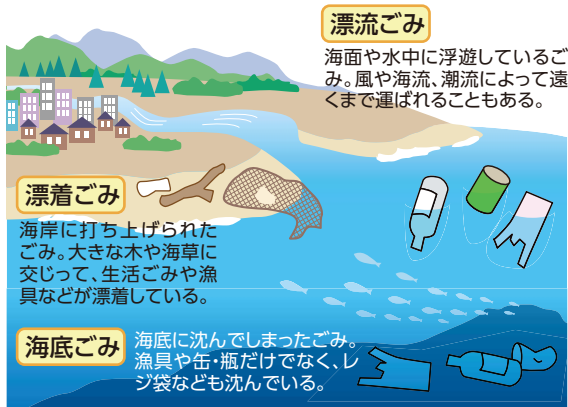
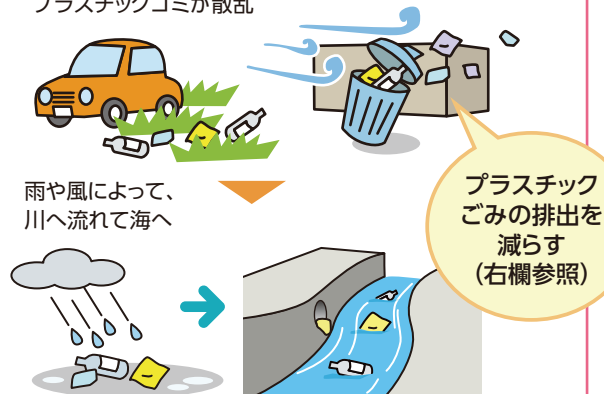
■鳥取砂丘の海ごみの種類
全体の6割以上がプラスチックごみ



(2019年4月6日 鳥取砂丘ジオパークセンター調査)

■プラスチックは小さくなくてもなくならない

ポイ捨てや屋外で放置されたプラスチックゴミが散乱



出典「政府広報オンライン『暮らしに役立つ情報』
(2019年5月14日)」

近年、「マイクロプラスチック」とよばれる直径5ミ以下
のプラスチックごみが海洋を汚染し、国際問題となっています。1人当たりのプラスチック容器包装の廃棄量が世界2位の日本、今まで以上に排出を抑制する必要性に迫られています。

プラスチックは軽くて丈夫、加工しやすいなどの特性から今や生活に欠かせないもの。しかし、中には使い捨てにされるものも多くあります。

「ポイ捨て」や屋外放置されたこれらが雨風によって川から海へ。微細化しながら海を漂うプラスチックは、生態系や私たちの生活に悪影響を及ぼす恐れがあります。

それを防ぐにはマイバッグやマイボトルを持参し、レジ袋や使い捨て容器の使用を控える、分別廃棄し、リサイクルを進めるなど日頃の実践が必要です。「とっとりプラごみゼロ」を目指し、できることから始めましょう。

プラスチックごみの排出を減らす行動

- 買い物のときには簡易包装を頼む。
- マイバッグ、マイボトルやマイ箸を持ち歩き、レジ袋やプラスチック製食器をもらわない。
- プラスチック製のストローの使用を控える。
- 繰り返し使える詰め替え用ボトルを選ぶ。
- 食品の保存にはふた付き容器を使い、ラップの使用を減らす。
- ごみは分別して出す。



県庁循環型社会推進課

☎0857-26-7562 📠0857-26-7563 ✉junkanshakai@pref.tottori.lg.jp

心掛けと予防策で事故防ぐ ～秋の農作業を安全に～

農業機械事故防止の主なポイント

■乗用型トラクター

- 安全キャブ・安全フレームのあるトラクターを使用し、シートベルトを必ず着用。



- 道路走行時は、ブレーキ操作時の急旋回・横転を防ぐためにブレーキペダルの連結を。
- 低速車マークや反射材の装着。



低速車マーク

■コンバイン(刈り取り脱穀機)

- 後進時の運転は、より慎重に。
- 狭い場所での作業は、補助作業者と声掛けを。
- 手こぎ作業中は、タオルや軍手の挟み込みに注意。



問 県庁とっとり農業戦略課

☎0857-26-7327 ☎0857-26-8497

✉nougousenryaku@pref.tottori.lg.jp

農産物の収穫期を迎える秋は、農業機械を使う機会が増え、農作業事故の危険も高まります。事故を防ぐには、作業への安全意識を高めることが大切です。

農林水産省の調査によると、2017(平成29)年に発生した農作業の死亡事故は「乗用型トラクターの転落・転倒」によるものが最多です。こうした事故は、作業前の危険箇所の把握や農業機械への安全装置の装備、日常的

な点検などで防止できます。秋は日没が早まり、天候も変わりやすいため作業が遅れることがある一方、残暑による熱中症にも注意が必要です。地域や家族で声を掛け合い、無理のない作業を心掛けてください。

また、例年、公道を走行する農業機械と乗用車の事故も発生しています。一般車両との速度差を意識して、円滑な道路走行ができるよう他の車両に配慮しましょう。

身近なものに地元の良さある ～12日は「とっとり県民の日」～

県民の日前後の主なイベント

日程	会場	内容
9月6日(金) ～19日(木)	県立公文書館 (鳥取市尚徳町)	企画展「鳥取県ができるまで」
9月7日(土) 9月8日(日) 9月12日(木)	イオンモール鳥取北 (鳥取市晩稲)	パネル展示、梨・風船の配布、トリピーやふるさと大使のポケモンであるサンド・アローラサンドとの記念撮影など(日により内容は異なる)
	イオンモール日吉津 (日吉津村日吉津)	

※このほか、県立施設が無料または割引料金で利用できます。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/0912/>



問 県庁県民参画協働課

☎0857-26-7070 ☎0857-26-8112

✉kenminsankaku@pref.tottori.lg.jp

「とっとり県民の日」は、県民がふるさと鳥取県への理解と関心を深める日です。県は、現在の鳥取県が誕生した1881(明治14)年9月12日にちなみ、1998(平成10)年、同日を県民の日に制定。県民が力を合わせて、自信と誇りの持てるふるさとを築き上げていくことへの期待が込められています。普段は見過ごしがちな地元の魅力を、身近なものから感じてみる良い機会です。

ふるさとを身近に感じられるものに方言があります。例えば、「何をしているの」という問い掛けを「何しとんさる」「何しとっだいや」「何しちよー」など同じ県内でも表現はさまざま。地域の個性でもある方言に、誇りや安らぎを感じる人も少なくないはず。県民の日を、方言を通してふるさとの魅力を感じる一日にはいかがでしょうか。併せて、各地で開催される催しもお楽しみください。



催し物

不無筆手

あいサポート・アートとっとり祭り

障がい者舞台芸術祭「あいサポート・アートとっとり祭り」を開催します。

📅 10月5日(土)・6日(日)午前10時～午後5時

📍 とりぎん文化会館(鳥取市尚徳町)

■ 内容

〔両日〕

- 障がい者によるステージパフォーマンス
- 障がい者アート展
- フラワーアクセサリー作り、砂像色付けなどの体験
- 軽食やスイーツの販売 など

〔6日のみ〕

- 講演「義足がくれたチャンス」
- 講師 GIMICOさん=写真=(モデル)



写真提供:GIMICO ©藪田修身

📍 県庁障がい福祉課

☎0857-26-7678 📠0857-26-8136

<https://www.aisupport-matsuri.jp/>



催し物

不

むきばんだまつり

むきばんだ史跡公園最大の祭り「むきばんだまつり」を開催します。大山の麓によみがえった弥生時代の^{むきばんだ}大集落・妻木晩田遺跡。まつり当日限りの特別体験や弥生時代の暮らしを体感できる催しなど内容盛りだくさんでお待ちしています。ぜひお越しください。

📅 9月22日(日)午前10時～午後3時

■ 内容 ※一部の体験に材料費がかかります。

- 特別古代体験／「発掘BOX」(宝探し)、「銅鐸せっけん」作り など
- 弥生体験／発掘体験、弥生のお菓子作り、狩猟体験、勾玉作り など
- 県立米子白鳳高校郷土芸能部らによるステージイベント



狩猟体験の様子

📍 県立むきばんだ史跡公園(大山町妻木)

☎0859-37-4000 📠0859-37-4001

<https://www.pref.tottori.lg.jp/mukibanda/>



催し物

氷ノ山ふれあいの里20周年「山フェス」

氷ノ山の自然や食の魅力を堪能できる「わかさ氷ノ山 山フェス」を開催します。

今年は「わかさ氷ノ山自然ふれあいの里」が誕生して20周年。雄大な氷ノ山の魅力を催しとともに楽しんでください。

📅 10月5日(土)午前11時～午後4時

■ 内容

- 芸人のヒロシさんによるライブステージ
- 各種ワークショップ／響の森周辺の散策、ハーバリウム(ドライフラワーを入れ、オイルで満たした小瓶)作り
- バーベキュー(9月28日(土)までに申し込みが必要。詳細はホームページをご覧ください)
- VR(仮想現実)による星空体験 など



ステージイベント

📍 県庁 県立氷ノ山自然ふれあい館 響の森(若桜町春米)

☎0858-82-1620 📠0858-82-1612

<http://www.hibikinomori.gr.jp/>



催し物

不無筆手

全国高校生手話パフォーマンス甲子園

今年も「手話の聖地・鳥取県」で、「全国高校生手話パフォーマンス甲子園」を開催します。6回目となる今年は、予選を勝ち抜いた15チームが出場。高校生による熱い演技に注目です。

📅 9月29日(日)

午前9時30分～午後4時(開場 午前8時30分)

📍 とりぎん文化会館(鳥取市尚徳町)

■ 内容

- 手話言語を使った歌唱、ダンス、演劇などの演技のほか、障がい福祉サービス事業所による飲食物・雑貨販売、手話ロボット体験コーナーなども開催。

※音声ガイド(視覚障がい者向け)、無料の託児所・授乳室があります。



昨年度優勝・沖縄県立真和志高等学校

📍 県庁障がい福祉課

☎0857-26-7682 📠0857-26-8136

<https://www.pref.tottori.lg.jp/koushien/>



📄 事前申し込み不要 📄 参加、入場など無料 📄 要約筆記あり 📄 手話通訳あり

ご案内

『とっとりNOW』123号 好評発売中



鳥取県から生まれ、全国に普及した画期的な氷温技術。現在では知名度も高まり、幅広い分野で応用、ますます注目されています。巻頭特集で、その奥深さや素晴らしさを紹介。特集では、日本最古の円形校舎を利用した「円形劇場フィギュアミュージアム」の魅力にスポットを当てました。

- 取扱場所／下記事務局(県庁広報課内)、県内書店ほか
- 定価／1部286円+税
- 発行／年4回(3,6,9,12月)

☎ 鳥取県広報連絡協議会

☎0857-26-7086 ☎0857-29-6621
<https://www.kouhouren.jp/>



催し物

鳥取砂丘コナン空港フェスタ2019

鳥取砂丘コナン空港では9月20日の「空の日」にちなみ、「空港フェスタ2019」を開催します。体験型のイベントやクイズラリーなど1日中楽しめる企画が満載。普段は入ることができない滑走路の見学も実施します。

☎10月6日(日)午前9時～午後3時

☎鳥取砂丘コナン空港(鳥取市湖山町西)

■内容／滑走路見学、「隠れ航空機を探そう」クイズラリー、制服試着体験&撮影会 など

※詳細はホームページをご覧ください。



化学消防車による放水アーチ(左)、消防防災ヘリコプター見学(右)

☎ 鳥取砂丘コナン空港「空の日」実行委員会事務局
 (鳥取空港ビル(株)内)

☎0857-28-1402 ☎0857-28-1415
<https://www.ttj-ap-bld.co.jp/>



ご案内

不無

第63回鳥取県美術展覧会(県展)

県民の優れた美術作品を巡回展示します。洋画、日本画、版画、彫刻、工芸、書道、写真、デザインの8部門の作品が鑑賞できます。

☎ 日所

展示作品	日時	会場
8部門 全て	9/14(土)~23(月・祝) 午前9時~午後5時	県立博物館 (鳥取市東町)
	10/5(土)~14(月・祝) 午前10時~午後6時	米子市美術館 (米子市中町)
	10/18(金)~27(日) 午前8時30分~午後5時	日南町美術館 (日南町霞)
洋画・版画 彫刻・写真	11/9(土)~15(金) 午前9時~午後5時	倉吉博物館 倉吉歴史民俗資料館 (倉吉市仲ノ町)
日本画・彫刻 工芸・書道 デザイン	11/19(火)~25(月) 午前9時~午後5時	

☎ 県庁文化政策課

☎0857-26-7134 ☎0857-26-8108
<https://www.pref.tottori.lg.jp/283683.htm>



ご案内

身元調査はしない、させない

結婚や就職などに関して、本人の知らないところで、差別意識や偏見に基づき、その人の経歴、思想、信条、家柄などを調べる身元調査は重大な人権侵害につながるものです。

9月は、身元調査お断り運動推進強調月間。私たち一人一人が「身元調査をしない!させない!許さない!」ことを心掛けるとともに、個人情報を守る手段として「本人通知制度」を活用しましょう。

■本人通知制度

本人や家族以外に住民票の写しや戸籍謄抄本などを交付したことを、あらかじめ登録した人に通知する制度。身元調査にもつながる不正取得の抑止効果が期待できます。詳細は、お住まいの市町村役場へお問い合わせください。

※智頭町、江府町では事前登録にかかわらず通知されます。

☎ 県庁人権・同和対策課

☎0857-26-7592 ☎0857-26-8138
<https://www.pref.tottori.lg.jp/36315.htm>





試験

高等学校卒業程度認定試験

高等学校を卒業していない人の学習成果を適切に評価し、高等学校卒業者と同等以上の学力があることを文部科学省が認定する試験です。

合格者には大学・短期大学・専門学校を受験資格が与えられるほか、就職・資格試験などに活用できます。

■ 11月9日(土)・10日(日)

■ 県民ふれあい会館(鳥取市扇町)

■ 受験資格/2020年3月31日までに満16歳以上になる人。ただし、大学入学資格を持っている人は除く。

■ 受験料/3科目以下 4,500円、4~6科目 6,500円、7科目以上 8,500円

■ 受験案内/問い合わせ先および各教育局(東・中・西部)で配布

■ 申込期限/9月12日(木)消印有効

※詳細はお問い合わせください。

■ 県教育委員会事務局高等学校課

☎0857-26-7917 📠0857-26-0408

<https://www.pref.tottori.lg.jp/koukou/>



試験

県立看護専門学校入学試験

2020年度社会人入学・一般入学試験を実施します。入学願書および詳細は各学校にお問い合わせください。

【鳥取看護専門学校】

区分	試験日	申込期限
社会人	10/18(金)	9/27(金)
一般	2020/1/7(火)	11/27(水)

■ 鳥取看護専門学校(鳥取市江津)

☎📠0857-29-2407

<https://www.pref.tottori.lg.jp/tottorikango/>



【倉吉総合看護専門学校】

区分	試験日	申込期限
社会人	10/17(木)	9/27(金)
一般	12/24(火)	11/22(金)

■ 倉吉総合看護専門学校(倉吉市南昭和町)

☎0858-22-1041 📠0858-23-5953

<https://www.pref.tottori.lg.jp/kurayoshikango/>



■ 事前申し込み不要 ■ 参加、入場など無料 ■ 要約筆記あり ■ 手話通訳あり

ご案内

無

動物愛護フェスティバルinアミティエ

9月20日~26日は動物愛護週間。犬や猫などの適正な飼養や、人間と動物が共に生きる社会について考える動物愛護フェスティバルを開催します。

■ 9月22日(日)午前10時~午後4時

■ 人と動物の未来センター・アミティエ(倉吉市下福田)

■ 内容

市民公開セミナー、犬のしつけ方教室、無料トリミング、保護犬・保護猫とのふれあい、屋台の出店 など



犬のしつけ方教室

■ (公財)動物臨床医学研究所

☎0858-26-0851 📠0858-26-2158

http://www.haac.or.jp/news.aspx?event_workshop



募集

無

麒麟獅子舞体験ワークショップ

今年5月に日本遺産として認定された「日本海の風が生んだ絶景と秘境-幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地『因幡・但馬』」。地域や人々の幸せを祈り、舞い継がれている「麒麟獅子舞」を見て触れて体験できるワークショップを開催します。当日は、麒麟獅子舞クイズ、子ども麒麟獅子舞の上演もあります。

■ 9月22日(日)午後1時30分~3時30分(開場 午後1時)

■ チュウブ鳥取砂丘こどもの国(鳥取市浜坂)

■ 定員/先着30人

■ 申込方法

電話、電子メール、ファクシミリ

■ 申込期限

9月13日(金)



麒麟獅子舞

■ 県庁文化財課

☎0857-26-7525 📠0857-26-8128

✉bunkazai@pref.tottori.lg.jp

<https://www.pref.tottori.lg.jp/bunkazai/>



島根県からのお知らせ

島根県立美術館「黄昏の絵画たち」

「日本の夕陽百選」にも選ばれ、宍道湖に沈む美しい夕日が鑑賞できる島根県立美術館。開館20周年を記念して、夕日をテーマとした企画展「黄昏の絵画たち 近代絵画に描かれた夕日・夕景」を開催します。

ミレーやルソー、モネ、高橋由一、萬鉄五郎など西洋と日本の近代絵画に表された情景を、ぜひご覧ください。

■ 9月4日(水)～11月4日(月・休)

■ 料金／一般1,000円 大学生600円 小中高生300円



テオドールルソー「樹のある風景」
制作年不詳 山梨県立美術館蔵

■ 岡 島根県立美術館(島根県松江市袖師町)

☎0852-55-4700 F 0852-55-4714

<https://www.shimane-art-museum.jp/>



こちら鳥取県警察



生活安全の不安や悩みは「#9110」へ

県は、普段の生活の安全や平穩に関する悩み事・困り事を警察相談専用電話「#9110」で24時間いつでも受け付けています。相談は専門の相談員が対応し、内容によっては専門機関を紹介。

事件や事故の発生に至る前の相談がトラブル解決や犯罪被害の未然防止につながります。秘密は厳守されるので、安心してご相談ください。

■「#9110」に寄せられる主な相談内容

- 架空請求(身に覚えのない支払いの請求)
- 家族間の暴力や虐待
- 恋愛関係に伴うつきまとい行為
- 子どもの非行問題
- 防犯対策

※ただし、今すぐ警察官に駆け付けてもらいたいような緊急時には110番通報をしてください。

■ 岡 県警察本部生活安全企画課

☎F 0857-23-0110(代表)

<https://www.pref.tottori.lg.jp/33928.htm>



CATCH the STAR 星取県情報



鳥取天文協会

星や宇宙に興味があり、撮影や観察など交流しながら楽しみたい中学生以上の人なら誰でも入会できます。会費は無料。まずは星空観察会で体験を。入会方法はお問い合わせください。



鳥取市さじアストロパークと天の川
(写真提供=鳥取天文協会)

■ 10月5日(土)

午後6時30分～8時

■ 所 国府町コミュニティセンター(鳥取市国府町)

■ 岡 鳥取天文協会事務局
(鳥取市さじアストロパーク内)

☎0858-89-1011 F 0858-88-0103

<https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1425466200201/index.html>



天文愛好家の団体を2つ紹介します。どちらも会員が楽しむだけでなく、誰でも参加できる星空観望会を実施し、参加者を楽しませてくれます。ぜひ参加してみてください。

よなご星の会

米子市周辺での星空観望会のほか、出張天体観測会も行っています。活動で撮影した写真はホームページに掲載中。9月の観望会は次のとおり。詳細はお問い合わせを。

■ 9月22日(日)

午後7時30分～8時30分

■ 定員/50人

■ 申込方法

問い合わせ先へ電話



アンドロメダ銀河M31
(写真提供=よなご星の会)

■ 岡 所 米子しんまち天満屋(米子市西福原)

☎0859-35-1366(子供服売り場)

よなご星の会ホームページ
<https://hoshiboshi-yonago.amebaownd.com/>

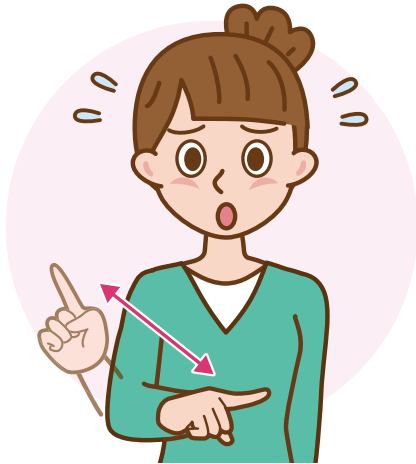




手話を覚えてみよう

「早く避難しましょう」

「①早く」「②避難」の組み合わせで表現します。



①右手の人さし指を斜めに立て
左斜め下へ素早く手首を2回動かし、



②両手を握り、左斜め下から
右上へ動かす

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会監修

公益社団法人
鳥取県聴覚障害者協会
(米子市旗ヶ崎)

同協会では、手話監修のほか、手話講師派遣、県民向けミニ講座の開催、手話通訳者・要約筆記者の派遣・養成、字幕付き映像物の貸し出しなども行っています。



☎0859-30-3720
F 0859-30-3131
<https://torideaf.jp/>



県広報のお知らせ

Prefectural public relations



県公式ツイッター

トリピーが鳥取県の観光情報、注目情報などを発信。



<https://twitter.com/tottoripref>

県公式ホームページ

「とりネット」は、英語、簡体中文、繁体中文、韓国語、ロシア語、ベトナム語への自動翻訳機能があります。県政だよりのバックナンバーも掲載しています。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/>



英語版



県政テレビ番組



旬の県政情報をコンパクトにお届けします。

山陰放送(BSS) 毎週土曜日 午後9時54分～10時
<http://www.bss.jp/marutto/>

「とっとり県政だより」の配布・設置場所

県政だよりは、自治会の皆さまの協力のもと各世帯にお届けしているほか、県庁広報課・県民室、総合事務所および県内のローソン、ファミリーマート、ポプラ、イオン、金融機関などにも置いています。

また、点字版や録音版も作成しているので、希望者は県庁広報課にお問い合わせください。

☎ 県庁広報課

☎0857-26-7840 F 0857-26-8122

✉ kouhou@pref.tottori.lg.jp

DATA

県人口／556,386人〔男 265,969人、女 290,417人〕 世帯数／219,894世帯 (2019年7月1日現在推計)

※「とっとり県政だより」1部当たりの経費(制作・印刷・発送)は20.8円です。



読者の声 (7月号の意見・感想から)

- 難病の子どもの在宅生活を支援するクリニックが開設し、分身ロボットが学習をサポート。自分の住んでいる県でのこうした取り組みをうれしく感じました。(30代)
- 「ミュージック・オフィス DoreMi」の活動は、難病や障がいのある人も、それを支える人も幸せになるすてきな活動ですね。(60代)
- ジェラート店を開店した益村千代さんのように、鳥取県の自然や食材の良さを全国に発信する人が増えることを期待します。(70代)
- 最近引越してきたばかりなので、幅広い情報が掲載されている県政だよりはありがたいです。催し物に子どもも同行こうと思います。(30代)



7月号には338人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。

- 星取県の記事を読んで、昔夜道を歩きながら見た満天の星と、ホテルの飛び交う、夢のような光景を思い出しました。(70代)
- 毎年スイカを食べきれず、冷蔵庫の中はスイカに占拠されていましたが、スイカ糖を作れば冷蔵庫の中がすっきりしますね。早速作ってみます。(60代)



県産品プレゼント



二十世紀梨カレー (200g) 3食セット

夏の暑さで疲れた体にぴったりの食欲をそそるカレー。鳥取砂丘近くの100年以上続く梨園で大切に育てた二十世紀梨をふんだんに使っています。スパイスが効いたフルーティーな味わいです。

問 さんこうえん (鳥取市福部町湯山)

☎ 0857-20-1174 ☎ 0857-23-2499

応募方法

下のクイズの正解者の中から抽選で5名様にプレゼント。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見をお書きの上、右下のいずれかの方法でご応募ください。



山陰初開催の「全国ろうあ者体育大会」。参加者の中には、ろう者の五輪「OOOOピック」出場選手もいます。

○に入る文字は次のうちどれでしょう。

- ① デフリン ② パラリン ③ アビリン

※ヒント：特集をご覧ください。

◎7月号のクイズの答えは「②オリヒメ」でした。

- はがき 〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ホームページ応募フォーム <https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>



締め切り：9月20日(金) 必着

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
※はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。

とっておい!



ほうじゅん
芳醇な香りを味わう

香茸おこわ

独特の香ばしさとコリっとした食感が
おこわの味を引き立てます。

とっとり
県政だより 9

2019(令和元年)9月号

編集発行 / 鳥取県広報課

〒680-8570 鳥取市東町1丁目2220

電話 0857(26)7840

ファックス 0857(26)8122

Eメール kouhou@pref.tottori.lg.jp

Recipe

【協力】もち工房日南ふっくら娘
☎0859-82-1308
✉mt28wonder@sea.chukai.ne.jp

素材について

独特の香ばしさからその名がついた香茸。主に山間部で収穫され、マツタケと同様に珍重されており、昔から祝い事や祭りの際に炊き込みご飯や塩漬けにして食べられています。



【材料】(5人分)

1人分 666kcal 塩分 3.3g

- もち米……………5合
- 香茸……………70g
- ちくわ……………中3本
- ニンジン……………中1本
- 油揚げ……………中2枚

- 【調味液】
- 濃口しょうゆ……………大さじ3
 - 薄口しょうゆ……………大さじ2
 - みりん……………大さじ1と1/3
 - 砂糖……………大さじ4と1/2
 - だし汁……………400ml

【作り方】

- ①もち米は前日に洗って水につけておく。香茸ほか具を食べやすい大きさに切る。
- ②鍋に調味液を入れて沸騰させる。香茸以外の具を加え2分半煮たら、いったん取り出す。同じ鍋に香茸を入れ1分煮たら、鍋から取り出す。煮汁はとっておく。
- ③水を切ったもち米と香茸、具を混ぜる。
- ④蒸し器に蒸し布を敷き、その上に③を入れドーナツ状に広げて中心を空け、10分蒸す。
- ⑤④を大きなおけに移し、②の煮汁を全体に回しかけ、ざっくり混ぜる。再び蒸し器に移し、5分蒸す。※蒸し時間は火力によって異なるので好みで調整を。

4月号から農作物をおいしく食べてもらえるレシピを掲載中。

“勢い”から“円熟”へ 完売が続く「広上×京響」の熱演を倉吉で。

広告

広上淳一×京都市交響楽団 倉吉スペシャル演奏会

2019.10.14(月・祝)
倉吉未来中心 大ホール
開演/14:30 全席指定

[演奏曲]チャイコフスキー「ヴァイオリン協奏曲」/[交響曲第4番]
[指揮]広上淳一 [独奏]南紫音(ヴァイオリン)
S席 6,800円 / A席 5,800円 / B席 3,500円
※未就学児入場不可



©Masaaki Tomitori

鳥取県立倉吉未来中心
お問合せ 〒682-0816 倉吉市駄経寺町212-5
Tel.0858-23-5391



学生さん応援! 小・中学生 1,000円
全席どこでも 高校生・大学生 2,000円
※学生証や年齢確認できるものが必要です。

主催:(公財)鳥取県文化振興財団

アートSQUARE夢空間vol.32

音楽っていいな♪ キッズコンサート

音楽に初めて触れる小さなお子さんにお届けするコンサート。【対象年齢】3歳～5歳(0歳から入場可能)
【出演】湯浅いづみ(ヴァイオリン)、瀧尾彩(チェロ)、中ノ森めぐみ(ピアノ)

2019.9.14(土)
とりぎん文化会館 小ホール
開演11:00(開場10:30)

2019.9.15(日)
米子市文化ホール イベントホール
開演11:00(開場10:30)



入場無料 ※要整理券
8月11日(日)より整理券配布開始
配布場所 とりぎん文化会館、倉吉未来中心、アルテプラザ、米子市文化ホール

お問合せ とりぎん文化会館
〒680-0017 鳥取市尚徳町101-5
Tel.0857-21-8707
主催:(公財)鳥取県文化振興財団

※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。